

〈人文・歴史書ご担当者 様〉

新刊のご案内 10月下旬刊行

「甲子園」の 眺め方

—歴史としての高校野球—

※新刊委託・見計らい配本はありませんので、
事前の注文をお願いいたします



●A5判・並製本・402頁●

白川哲夫（琵琶湖疎水記念館） 谷川穰（京都大学文学部准教授） 編 本体 3,500 円

「汗と涙と感動の物語」の 向こうへ！

旧制中学＝新制高校の野球を主題に据えて、野球とその社会的位置や支える制度やモノ、意識の形成と展開を、さまざまな光をあてて歴史的に跡づける。

それは、東アジア近現代史への理解とともに野球をとらえなおす、また逆に野球からとらえなおすことであり、そのことによって、「汗と涙と感動の物語」「野球ができる平和な世の中に感謝」という一般的な「甲子園」観を更新することができるだろう。

●内容構成●

- 序 論 高校野球史の現在と可能性を探る
- 総 論 高校野球一〇〇年のあゆみ（中村哲也）
- 第1章 明治期宗教系学校と野球・研究序説（谷川 穰）
- 第2章 地域の野球を護るもの（黒岩康博）
- 第3章 植民地朝鮮と甲子園（小野容照）
- 第4章 満洲・台湾と甲子園（高嶋航）
- 第5章 高校野球「雪国のハンディ」論の形成（白川哲夫）
- 第6章 全日本少年野球大会始末（富永 望）
- 第7章 高校野球部マネージャーの系譜（高井昌吏）
- 第8章 甲子園大会の「国民的行事」化（西原茂樹）
- 第9章 「公立優位県」富山県の分析（萩原 稔）

- 資料1 夏の高校野球 都道府県大会決勝進出校データ（1948－2017）
- 2 同 公立・私立比率まとめ（1948－2017）
- 3 春・夏の甲子園大会出場校における公立・私立比率（1948－2018）

ご注文FAX 075-708-6839 ^{ちい} ^ご 小 さ 子 社 行

銚谷書店扱い 銚谷書店を通じ、日販・トーハン・大阪屋栗田などの帳合書店にお送りします

[書店名・番線印]	冊数	冊	「甲子園」の眺め方 —歴史としての高校野球— ISBN978-4-909782-00-7	
	ご担当者			定価：本体 3,500 円（税別）
	ご注文日			条件：注文（返品条件付 担当 原宏一）

発行：^{ちい} ^ご 小 さ 子 社（2018年6月設立） 京都市左京区田中北春菜町 26-21 TEL075-708-6834 info@chiisago.jp